別紙

環境技術実証モデル事業　化学物質に関する簡易モニタリング技術分野　実証申請書

平成 17 年度環境技術実証モデル事業「化学物質に関する簡易モニタリング技術分野」の実証対象技術として、以下の通り申請します。

注：申請書は、分析対象製品（物質）ごとに作成すること。

【1】申請者

項目		記　入　欄
企業名		印
住　所		〒
担当者所属・氏名		
連絡先	TEL/FAX	
	E-mail	@
技術・製品の名称		

【2】製品データ

項目	記　入　欄
製品名	
型番	
販売・製造元	
重量（g）	g
価格（円）	円
分析対象物質	
対象環境媒体	水質・底質・生物・その他（　　）
利用用途	
標準試薬・種類	付属（調製済／調製要）
操作環境（室温）	℃～　　℃
製品保管条件	℃以下
製品保証期間	製造後　　ヶ月間
同時測定数（最多）	試料
測定時間	時間

【３】性能試験結果

項目	記　入　欄
１．基本的な性能	
①測定範囲	～　　μg/L（添付資料番号）
②検出下限及び定量下限	検出下限：　　μｇ/L　定量下限：　　μｇ/L
③繰返し再現性	標準偏差：　　変動係数：
④日間再現性	標準偏差：　　変動係数：
⑤期間再現性	標準偏差：　　変動係数：
⑥プレート間再現性	標準偏差：　　変動係数：
⑦交差反応性	交差率　：　　%（物質名）
⑧その他	
２．実用的な性能	
①回収特性	
②測定精度等	機器分析との相関：
③その他	
試験責任者	印
試験年月日	平成　　年　　月　　日

注：上記項目等について、次のことが確認できる性能試験結果等の参考資料（データ類）を可能な範囲で提出すること。

・性能試験方法の妥当性
・性能試験結果の解釈の妥当性
・実証対象製品の実用面での妥当性など

【４】技術の先進性について

技術の先進性、特許・実用新案等の申請・取得状況、論文発表、受賞歴等があれば記入して下さい。

【５】その他

環境モニタリングへの適用性、将来の発展性、今後の取組等を記入して下さい。

【本申請書に添付する書類】

○実証対象製品の取扱説明書（製品に添付しユーザーへ提供しているもの）
○技術仕様書（製品の特徴的な技術仕様を記載しているもの）
○各種性能試験結果（実証項目に関連したもの）等